

卓越した技術者（現代の名工）（2015 年度）

第 1 部門（金属材料製造の職業等）

大関 利行 J F E スチール㈱ 東日本製鉄所

製鋼工程における設備全般の保全・修理技能に優れており、設備の状態を計器等から定量的に把握することに加え、音、振動、回転等の定性的な部分まで把握することができる。優れた技能を駆使してステンレス鋼製造用連続鋳造設備の設計・建設に携わり、オイルエアー潤滑システムを円滑に導入したことで主要部品であるベアリング起因の故障ゼロ化に成功するなど、設備の飛躍的な安定稼働や保全コスト最小化に貢献している。

和栗 輝美 新日鐵住金㈱ 直江津製造所

特殊ステンレス及びチタン鋼板の圧延技能に卓越し、使用済み核燃料貯蔵用ボロン含有ステンレス鋼板、液晶パネル製造用純モリブデン鋼板の試作、製品化を担当した。現在は、現場責任者として社内教育で厚板製造技能講師を務め、また、「にいがたの名工」（新潟県知事表彰）として地域の小中高校生へものづくりのすばらしさを伝える活動を積極的に行うなど技能伝承、人材育成に貢献している。

田中 文也 J F E スチール㈱ 西日本製鉄所 倉敷地区

電磁鋼板の圧延に関する技能に卓越し、鋼板の速度や温度だけでなく、ロールや潤滑油、コイルの溶接部分等の細かな要素を緻密に制御しながら、安定操業や生産能率の向上、品質改善に貢献してきた。また、電磁工場稼働開始時から従事してきた経験を活かし、操業マニュアルを整備し、実際に直接指導に携わりながら後進の育成にも精力的に取り組んできた。現在は世代交代が急速に進む製鉄所において、電磁工場のみならず倉敷地区全体の現業系社員の技能育成に貢献している。

岩谷 要助 新日鐵住金㈱ 大分製鉄所

入社以来、一貫して焼結鉾の製造工程に従事している。昇熱され赤熱状態となった原料の僅かな変化を察知して、投入熱量などの操業条件を操作して適正な焼成状態を保つ技能に卓越している。高炉に装入する高品質の焼結鉾を安定的に供給することで、二基の超大型高炉の高生産操業に大いに貢献している。また、勉強会や標準化にも精力的に取り組む、技能伝承にも尽力している。

第 3 部門（金属溶接・溶断・めっき工、その他の金属加工等の職業）

枋谷 博 新日鐵住金㈱ 大分製鉄所

入社以来、巨大な製鉄生産設備を現場で溶接補修する業務に従事し、高度な知識・豊富な経験により、最適な溶接条件の選択及びそれを実行する技能に卓越している。溶接部の品質は、溶接欠陥がなく高品質であり、設備の機能維持と延命に大いに貢献し国際競争力を支えている。また、最新技能の導入や長年培ったノウハウの技能伝承にも積極的に取り組んでいる。

第4部門（一般機械器具組立・修理の職業等）

森田 充泰 J F E スチール(株) 西日本製鉄所 福山地区

製鉄圧延設備のメンテナンス、特に冷間圧延設備における10ミクロン以下の板厚精度と目に見えない製品疵をも防止する高精度設備管理に卓越している。その機器管理技能および改善技能により高精度かつ低コストとなる補修技能を確立したことで、冷間圧延設備の設備管理技能の向上に多大に貢献した。さらには自身の経験に基づいた技能を基準書として体系化し、座学講義や実地訓練を計画し実施する等、後進への技能伝承にも尽力している。

山本 明夫 新日鐵住金(株) 君津製鐵所

製鉄所内の大型機械の修理作業に永年従事し、高所・狭隘路など、その場でのメンテナンス業務が困難な箇所の作業に卓越している。製造工場の建屋に設置された天井クレーンのみでは設備移動ができない、いかなる環境下でも、建屋を構成する鉄骨材等を利用し、ウインチ（ドラム式の電動巻き取り装置）と滑車やワイヤロープを組み合わせた装置を仮設するなどの方案を策定・実行し、設備の移動・据え付けを可能にした。

第5部門（電気機械器具組立・修理及び電気作業関係の職業）

山内 誠 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所

熱間圧延工場の電気計装設備に関わる保全業務に長年従事し、特に老朽化した電動機制御装置や工場毎の受変電設備の故障履歴・運転データを自身の経験と卓越した診断技能により解析し、重大故障の未然防止、制御装置の安定稼働、及び製品品質の安定化、燃焼炉の省エネルギーと公害防止に大きく貢献している。また、後進者の良き模範となり、指導・育成にも貢献している。